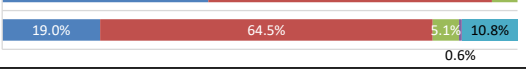
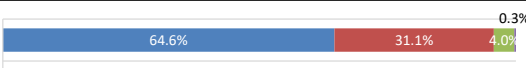
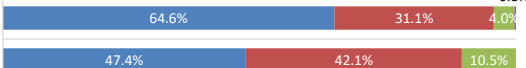
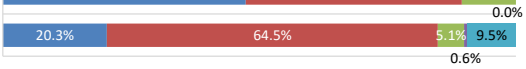
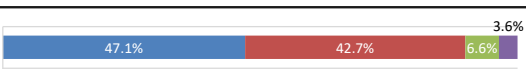
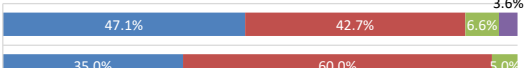
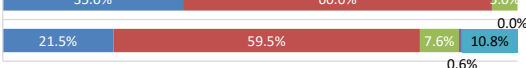
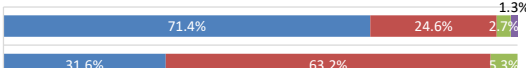
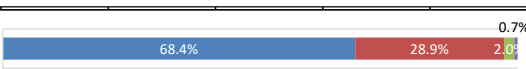
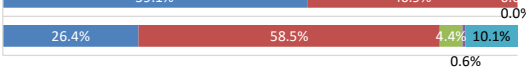
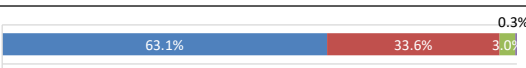
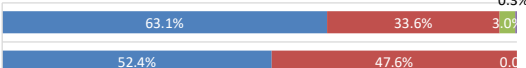
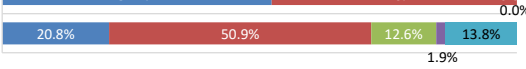
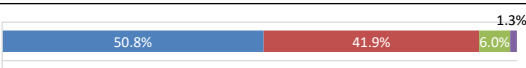
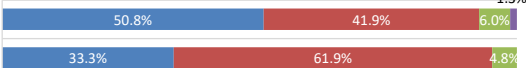
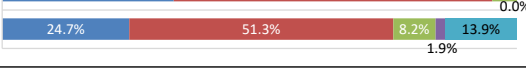
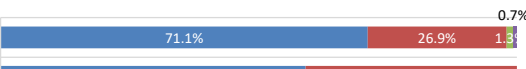
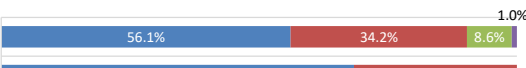
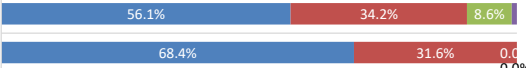
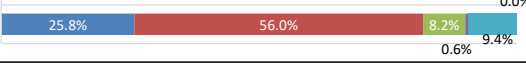
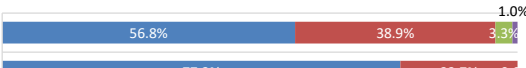
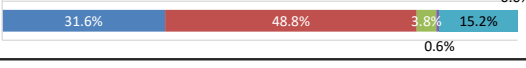
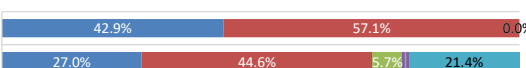
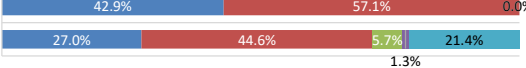


令和7年度 本校の教育活動に関するアンケート 結果

保護者対象アンケート アンケート時期：令和7年12月1日（月）～12月15日（月） アンケート方法：入力フォームによるweb回答 アンケート対象：児童数 → 335 回答者数 → 178 回答率：53.1%	児童対象アンケート 回答者数 → 304 アンケート時期：令和7年12月1日（月）～12月10日（水） 教職員対象アンケート 回答者数 → 22 アンケート時期：令和7年12月4日（木）～12月19日（金）
前年度 39.6% 13.5%上昇	

領域	評価の内容	4：とても思う 3：やや思う 2：思わない 1：全く思わない ?：分からない
湯山小学校について	授業では、自分で考えたり、友達といっしょに学んだりしている。 私は、松山の授業モデルをもとに、一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。 学校は、一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。	児童  教職員  保護者 
	授業では、友達と話し合ったり、タブレットを使ったりしている。 私は、教科等の指導において、リアル(体験的な活動・対話等の重視)とデジタル(一人一台端末の活用)のベストミックスに努めている。 学校は、教科等の指導において、リアル(体験的な活動・対話等の重視)とデジタル(一人一台端末の活用)のベストミックスに努めている。	児童  教職員  保護者 
	授業では、自分の学力や体力に応じて、学習を進めている。 私は、児童の学力や体力の状況を把握し、それらの充実に向け計画的に指導を行っている。 学校は、児童の学力や体力の状況を把握し、それらの充実に向け計画的に指導を行っている。	児童  教職員  保護者 
	地域の人やものと関わり、「ふるさと湯山」を大切に思っている。 私は、地域に根ざした教育を行い、「ふるさと湯山」を大切に思う児童の育成に努めている。 学校は、地域に根ざした教育を行い、「ふるさと湯山」を大切に思う児童の育成に努めている。	児童  教職員  保護者 
	いじめや差別をせず、友達と仲良くしている。 私は、人権・同和教育の視点に立ち、いじめや差別を許さない意識や態度を育てている。 学校は、人権・同和教育の視点に立ち、仲間意識に支えられた集団づくりの推進に努めている。	児童  教職員  保護者 
	「学校のきまり」を守って生活している。 学校は、「学校のきまり」など生徒指導体制の見直しを行い、私は、児童の実態に応じた適切な指導を行っている。 学校は、「学校のきまり」など生徒指導体制の見直しを行い、児童の実態に応じた適切な指導を行っている。	児童  教職員  保護者 
	「ゆめ(目標、夢)」を持ち、粘り強く取り組んでいる。 私は、「ゆめ(目標、夢)」を持ち、粘り強くやり抜く心の育成に努めている。 学校は、「ゆめ(目標、夢)」を持ち、粘り強くやり抜く心の育成に努めている。	児童  教職員  保護者 
	交通安全やけがの防止に気を付けて生活している。 私は、児童に交通安全やけが等の防止について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。 学校は、児童に交通安全やけが等の防止について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	児童  教職員  保護者 
	早寝・早起き・朝ごはんなど健康に気を付けて生活している。 私は、家庭と連携して個々の健康状態を確認するとともに、環境衛生の維持・改善を行い、児童の健康保持・増進に努めている。 学校は、家庭と連携した望ましい生活習慣（翌日の準備を早めに・早寝・早起き・朝ごはん・安全に元気に集団登校）の定着と健康・安全意識の高揚に努めている。	児童  教職員  保護者 
	教室の換気や手洗いうがいをしている。 私は、「換気の確保」や「手指衛生等の指導」など、状況に応じた感染症対策を適切に行っている。 学校は、「換気の確保」や「手指衛生等の指導」など、状況に応じた感染症対策を適切に行っている。	児童  教職員  保護者 
	私は、特別支援教育の視点を持って取り組み、個に応じた配慮や指導を適切に行っている。 学校は、特別支援教育の視点を持って取り組み、個に応じた配慮や指導を適切に行っている。	教職員  保護者 

湯山小学校について	組織運営	困ったときには、学級担任の先生や他の先生（学年の先生、保健室の先生など）に相談している。	児童		7.0%
		私は、管理職や学年主任を中心とした組織的な対応を行っている。	教職員		0.0%
		学校は、管理職や学年主任、生徒指導、養護教諭を中心とした組織的な対応を行っている。	保護者		0.6%
	研修	私は、児童一人一人が分かる授業づくりや、様々な教育課題への対応のため、積極的に研修に取り組んでいる。	教職員		0.0%
		学校は、児童一人一人が分かる授業づくりや、様々な教育課題への対応のため、積極的に研修に取り組んでいる。	保護者		0.0%
	保護者・地域との連携・情報提供	私は、教育活動の充実に向けて、地域や保護者と連携・協力している。	教職員		0.0%
		学校は、教育活動の充実に向けて、地域や保護者と連携・協力している。	保護者		0.6%
		私の学年部は、学校・学年だよりやホームページ、メール等により、積極的に情報を発信している。	教職員		0.0%
	教育環境	学校は、学校・学年だよりやホームページ、配信システム（Macメール、tetoru）等により、積極的に情報を発信している。	保護者		0.0%
		学校は、言語活動の充実及び展覧会の工夫等の環境整備に努めている。	教職員		0.0%
		学校は、言語活動の充実及び展覧会の工夫等の環境整備に努めている。	保護者		0.0%
	幼保小連携	私は、小1プロブレムや中1ギャップの解消につなげるために関係園・校で連携し、児童生徒の学校生活に対する不安感の軽減を図っている。	教職員		0.0%
		学校は、小1プロブレムや中1ギャップの解消につなげるために関係園・校で連携し、児童生徒の学校生活に対する不安感の軽減を図っている。	保護者		1.9%
		私は、教育の質の向上のために関係園・校で連携し、児童に対する教職員の理解や、児童の相互理解の促進を図るとともに、学校間の系統性を重視した学習指導を行っている。	教職員		0.0%
湯山の子ども（ご自分のお子さん、自分のこと）について	ゆめ（知）	家で（学年×10+10）分以上、学習に取り組んでいる。	児童		6.0%
		お子さんは、家庭で（学年×10+10）分以上、学習に取り組んでいる。	保護者		0.6%
		学習では、文章をよく読んだり、読んだことを基に整理して考えたりしている。	児童		2.0%
		お子さんは、文をよく読んだり、読んだことを基に整理して考えたりしている。	保護者		0.6%
		家や学校で進んで読書をしている。	児童		10.6%
		お子さんは、学校や家で進んで読書をしている。	保護者		7.3%
	やる気（体）	進んで体を動かしている。	児童		1.3%
		お子さんは、進んで体を動かすなど、健康な体づくりや体力の向上に努めている。	保護者		0.6%
		「ゆめ（目標、夢）」を持ち、粘り強く取り組んでいる。	児童		1.3%
		お子さんは、ゆめ（目標、夢）を持って、粘り強く取り組んでいる。	保護者		1.1%
		早寝・早起き・朝ごはんなど健康に気を付けて生活している。	児童		1.0%
		お子さんは、早寝・早起き・朝ごはんなど健康に気を付けて生活している。	保護者		0.6%
	まごころ（徳）	相手の目を見て笑顔で挨拶したり、相手を見て話をしっかりと聞いたりしている。	児童		1.7%
		お子さんは、相手の目を見て気持ちの良い挨拶をしたり、人の話をしっかりと聞いたりして、周りの人を大切にしている。	保護者		1.1%
		どうきんやトイレのスリッパなど、みんなが使うものや場所の整頓をしている。	児童		1.7%
		お子さんは、家や学校でみんなが使う場所の整頓をしている。	保護者		2.8%
		いじめや差別をせず、友達と仲良くしている。	児童		2.0%
		お子さんは、いじめや差別をせず、友達と仲良く活動に取り組んでいる。	保護者		1.7%
	28	「学校のきまり」を守って生活している。	児童		3.0%
		お子さんは、「学校のきまり」を守って生活している。	保護者		2.8%
	29	楽しく学校に通っている。	児童		2.3%
		お子さんは、楽しく学校に通っている。	保護者		2.2%

令和7年度 本校の教育活動に関する保護者アンケート 結果（比較令和6年度）

4：とても思う 3：やや思う 2：思わない 1：全く思わない ?：分からない

領域	評価の内容		4	3	2	1	分からない	評定平均	変化
湯山小学校について	1 学校は、一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。	R6	22.4%	55.2%	10.4%	1.6%	10.4%	3.1	
		R7	19.0%	64.5%	5.1%	0.6%	10.8%	3.1	
	2 学校は、教科等の指導において、リアル(体験的な活動・対話等の重視)とデジタル(一人一台端末の活用)のベストミックスに努めている。	R6	21.6%	68.8%	4.0%	0.8%	4.8%	3.2	
		R7	20.3%	64.5%	5.1%	0.6%	9.5%	3.2	
	3 学校は、児童の学力や体力の状況を把握し、それらの充実に向け計画的に指導を行っている。	R6	17.6%	65.6%	8.8%	1.6%	6.4%	3.1	
		R7	21.5%	59.5%	7.6%	0.6%	10.8%	3.1	
	4 学校は、地域に根ざした教育を行い、「ふるさと湯山」を大切に思う児童の育成に努めている。	R6	32.0%	56.8%	5.6%	0.8%	4.8%	3.3	↗
		R7	44.0%	44.1%	2.5%	0.0%	9.4%	3.5	
	5 学校は、人権・同和教育の視点に立ち、仲間意識に支えられた集団づくりの推進に努めている。	R6	24.8%	56.0%	10.4%	2.4%	6.4%	3.1	↗
		R7	26.4%	58.5%	4.4%	0.6%	10.1%	3.2	
	6 学校は、「学校のきまり」など生徒指導体制の見直しを行い、児童の実態に応じた適切な指導を行っている。	R6	19.3%	57.2%	6.4%	4.8%	12.0%	3.0	↗
		R7	20.8%	50.9%	12.6%	1.9%	13.8%	3.1	
	7 学校は、「ゆめ(目標、夢)」を持ち、粘り強くやり抜く心の育成に努めている。	R6	16.9%	58.1%	8.9%	2.4%	13.7%	3.0	
		R7	24.7%	51.3%	8.2%	1.9%	13.9%	3.1	
	8 学校は、児童に交通安全やけが等の防止について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	R6	33.1%	58.0%	4.8%	2.4%	1.6%	3.2	↗
		R7	35.8%	53.5%	6.3%	0.0%	4.4%	3.3	
	9 学校は、家庭と連携した望ましい生活習慣（翌日の準備を早めに・早寝・早起き・朝ごはん・安全に元気に集団登校）の定着と健康・安全意識の高揚に努めている。	R6	28.2%	58.8%	8.0%	1.6%	3.2%	3.2	
		R7	25.8%	56.0%	8.2%	0.6%	9.4%	3.2	
	10 学校は、「換気の確保」や「手指衛生等の指導」など、状況に応じた感染症対策を適切に行っている。	R6	26.6%	57.2%	1.6%	0.8%	13.7%	3.3	
		R7	31.6%	48.8%	3.8%	0.6%	15.2%	3.3	
	11 学校は、特別支援教育の視点を持って取り組み、個に応じた配慮や指導を適切に行っている。	R6	22.5%	49.1%	7.2%	3.2%	17.7%	3.1	↗
		R7	27.0%	44.6%	5.7%	1.3%	21.4%	3.2	
	12 学校は、管理職や学年主任、生徒指導、養護教諭を中心とした組織的な対応を行っている。	R6	24.5%	44.2%	5.7%	4.0%	21.3%	3.1	↗
		R7	26.4%	42.2%	6.3%	0.6%	24.5%	3.3	
	13 学校は、児童一人一人が分かる授業づくりや、様々な教育課題への対応のため、積極的に研修に取り組んでいる。	R6	18.5%	46.7%	6.4%	1.6%	26.6%	3.1	↗
		R7	20.1%	45.4%	7.5%	0.0%	27.0%	3.2	
	14 学校は、教育活動の充実に向けて、地域や保護者と連携・協力している。	R6	22.5%	60.4%	5.6%	3.2%	8.0%	3.1	
		R7	23.4%	63.3%	9.5%	0.6%	3.2%	3.1	
	15 学校は、学校・学年だよりやホームページ、配信システム（Macメール、tetoru）等により、積極的に情報を発信している。	R6	46.3%	48.7%	2.4%	0.8%	1.6%	3.4	↗
		R7	51.0%	45.3%	3.1%	0.6%	0.0%	3.5	
	16 学校は、言語活動の充実及び展掲示の工夫等の環境整備に努めている。	R6	24.3%	59.3%	2.4%	0.0%	13.8%	3.3	↘
		R7	26.4%	60.4%	3.8%	0.0%	9.4%	3.2	
	17 学校は、小1プロブレムや中1ギャップの解消につなげるために関係園・校で連携し、児童生徒の学校生活に対する不安感の軽減を図っている。	R6	13.7%	42.7%	8.8%	1.6%	33.0%	3.0	↗
		R7	13.8%	40.9%	6.3%	1.9%	37.1%	3.1	
	18 学校は、関係園・校で連携し、児童に対する教職員の理解や、児童の相互理解の促進を図るとともに、学校間の系統性を重視した学習指導を行っている。	R6	11.2%	49.1%	8.8%	2.4%	28.2%	3.0	↗
		R7	17.0%	37.7%	5.0%	1.3%	39.0%	3.2	
（ご自分のお子さんについて回答してください。） 湯山の子どもについて	19 お子さんは、家庭で（学年×10+10）分以上、学習に取り組んでいる。	R6	30.9%	42.9%	21.8%	3.5%	0.7%	3.0	↘
		R7	27.0%	39.2%	28.1%	5.1%	0.6%	2.9	
	20 お子さんは、文をよく読んだり、読んだことを基に整理して考えたりしている。	R6	14.0%	42.9%	36.6%	5.6%	0.7%	2.7	
		R7	14.6%	44.4%	33.1%	7.3%	0.6%	2.7	
	21 お子さんは、学校や家で進んで読書をしている。	R6	14.0%	26.7%	40.1%	17.6%	1.4%	2.4	↘
		R7	15.2%	25.8%	35.9%	22.5%	0.6%	2.3	
	22 お子さんは、相手の目を見て気持ちの良い挨拶をしたり、人の話をしっかりと聞いたりして、周りの人を大切にしている。	R6	25.5%	58.1%	15.6%	0.7%	0.0%	3.1	
		R7	26.4%	57.3%	13.5%	1.7%	1.1%	3.1	
	23 お子さんは、家や学校でみんなが使う場所の整頓をしている。	R6	12.6%	45.0%	32.3%	4.9%	4.9%	2.7	
		R7	11.2%	53.5%	30.3%	2.8%	2.2%	2.7	
	24 お子さんは、いじめや差別をせず、友達と仲良く活動に取り組んでいる。	R6	49.2%	45.0%	2.8%	0.0%	2.8%	3.5	
		R7	53.3%	42.7%	1.7%	0.6%	1.7%	3.5	
	25 お子さんは、「学校のきまり」を守って生活している。	R6	48.5%	40.8%	6.3%	0.7%	3.5%	3.4	↗
		R7	50.6%	43.8%	0.6%	2.8%	2.2%	3.5	
	26 お子さんは、進んで体を動かすなど、健康な体づくりや体力の向上に努めている。	R6	35.2%	44.3%	17.6%	1.4%	1.4%	3.2	↘
		R7	36.5%	41.0%	18.5%	3.4%	0.6%	3.1	
	27 お子さんは、ゆめ（目標、夢）を持って、粘り強く取り組んでいる。	R6	21.1%	47.8%	21.1%	2.8%	7.0%	2.9	
		R7	15.2%	56.1%	22.5%	1.1%	5.1%	2.9	
	28 お子さんは、早寝・早起き・朝ごはんなど健康に気を付けて生活している。	R6	38.0%	45.7%	12.6%	2.8%	0.7%	3.2	
		R7	30.3%	56.2%	11.2%	1.7%	0.6%	3.2	
	29 お子さんは、楽しく学校に通っている。	R6	47.1%	39.4%	7.0%	3.5%	2.8%	3.3	↗
		R7	50.6%	41.0%	2.8%	2.2%	3.4%	3.4	

令和7年度 本校の教育活動に関する児童アンケート 結果（比較令和6年度）

4：とても思う 3：やや思う 2：思わない 1：全く思わない ?：分からない

評 価 の 内 容			4	3	2	1	評定平均	3ポイント 以上の変化
1	授業では、自分で考えたり、友達といっしょに学んだりしている。	R 6	60.6%	34.2%	4.5%	0.6%	3.5	
		R 7	58.4%	36.3%	4.6%	0.7%	3.5	
2	授業では、友達と話し合ったり、タブレットを使ったりしている。	R 6	61.3%	34.1%	3.0%	1.5%	3.6	
		R 7	64.6%	31.1%	4.0%	0.3%	3.6	
3	授業では、自分の学力や体力に応じて目標を立てて、進んで学習に取り組んでいる。	R 6	51.2%	35.5%	10.9%	2.4%	3.4	
		R 7	47.1%	42.7%	6.6%	3.6%	3.3	
4	地域の人やものと関わり、「ふるさと湯山」を大切に思っている。	R 6	67.1%	29.0%	3.6%	0.3%	3.6	
		R 7	71.4%	24.6%	2.7%	1.3%	3.7	
5	いじめや差別をせず、友達と仲良くしている。	R 6	71.9%	24.2%	3.0%	0.9%	3.7	
		R 7	68.4%	28.9%	2.0%	0.7%	3.7	
6	「学校のきまり」を守って生活している。	R 6	55.6%	39.9%	3.9%	0.6%	3.5	
		R 7	63.1%	33.6%	3.0%	0.3%	3.6	
7	「ゆめ(目標、夢)」を持ち、粘り強く取り組んでいる。	R 6	53.8%	37.8%	7.3%	1.2%	3.4	
		R 7	50.8%	41.9%	6.0%	1.3%	3.4	
8	交通安全やけがの防止に気を付けて生活している。	R 6	71.3%	25.4%	2.4%	0.9%	3.7	
		R 7	71.1%	26.9%	1.3%	0.7%	3.7	
9	早寝・早起き・朝ごはんなど健康に気を付けて生活している。	R 6	53.6%	36.1%	9.1%	1.2%	3.4	
		R 7	56.1%	34.2%	8.6%	1.0%	3.5	
10	教室の換気や手洗いうがいをしている。	R 6	50.6%	41.8%	6.4%	1.2%	3.4	
		R 7	56.8%	38.9%	3.3%	1.0%	3.5	
12	困ったときには、学級担任の先生や他の先生（学年の先生、保健室の先生など）に相談している。	R 6	42.7%	34.2%	16.1%	7.0%	3.1	
		R 7	40.2%	40.9%	12.0%	7.0%	3.1	
19	家で（学年×10+10）分以上、学習に取り組んでいる。	R 6	47.7%	31.6%	13.1%	7.6%	3.2	
		R 7	48.0%	35.1%	10.9%	6.0%	3.3	
20	学習では、文章をよく読んだり、読んだことを基に整理して考えたりしている。	R 6	42.7%	47.3%	7.9%	2.1%	3.3	
		R 7	44.0%	45.0%	8.9%	2.0%	3.3	
21	家や学校で進んで読書をしている。	R 6	32.5%	28.6%	24.3%	14.6%	2.8	
		R 7	39.4%	30.5%	19.5%	10.6%	3.0	
22	相手の目を見て笑顔で挨拶している。相手を見て話をしっかりと聞いている。	R 6	46.5%	46.0%	6.6%	0.9%	3.4	
		R 7	41.9%	49.8%	6.6%	1.7%	3.3	
23	ぞうきんやトイレのスリッパなど、みんなが使うものや場所の整頓をしている。	R 6	62.2%	32.3%	4.2%	1.2%	3.6	
		R 7	57.8%	38.9%	1.7%	1.7%	3.5	
24	いじめや差別をせず、友達と仲良くしている。	R 6	71.9%	24.2%	3.0%	0.9%	3.7	
		R 7	68.4%	28.9%	2.0%	0.7%	3.7	
25	「学校のきまり」を守って生活している。	R 6	55.6%	39.9%	3.9%	0.6%	3.5	
		R 7	63.1%	33.6%	3.0%	0.3%	3.6	
26	進んで体を動かしている。	R 6	64.4%	26.3%	7.9%	1.5%	3.5	
		R 7	64.5%	25.6%	8.6%	1.3%	3.5	
27	「ゆめ(目標、夢)」を持ち、粘り強く取り組んでいる。	R 6	53.8%	37.8%	7.3%	1.2%	3.4	
		R 7	50.8%	41.9%	6.0%	1.3%	3.4	
28	早寝・早起き・朝ごはんなど健康に気を付けて生活している。	R 6	53.6%	36.1%	9.1%	1.2%	3.4	
		R 7	56.1%	34.2%	8.6%	1.0%	3.5	
29	楽しく学校に通っている。	R 6	68.1%	24.3%	5.8%	1.8%	3.6	
		R 7	59.8%	29.9%	8.0%	2.3%	3.5	

令和7年度 学校評価の結果を踏まえた考察

【考察（○成果と●課題）】

- 項目4「ふるさと学習の充実」の保護者評定平均が3.5、児童評定平均が3.7と高く、昨年度より保護者が0.2ポイント、児童が0.1ポイント上昇している。各学年で、「ふるさと湯山」と関わる活動が取り入れられ、その中で多くの地域や保護者の方に協力していただきながら学習を進めることができている。こうした活動が、児童や保護者、教職員の「ふるさと湯山」を大切に思う気持ちを育てていると考える。また、学年の発達段階に応じた活動を系統的に続けることで、さらに意識が醸成されると考える。
- 項目12「組織的な対応」の保護者評定平均が0.2ポイント上昇している。学年主任を中心とした学年部、生徒指導、養護教諭、栄養教諭、特別支援コーディネーター、学校事務、管理職がしっかりと情報共有し、時と場に応じて担当者が協力し対応できている結果だと考える。
- 項目15「情報発信」の保護者評定平均が3.5と高い。学校HPやMacメール、tetoruでの情報発信が結果に反映したと考える。一方で、「ホームページの活動報告が少なくなった。」「学習面だけではなく学校生活の姿をもっと見たいのでホームページに写真をもっとたくさん載せて頂けると楽しみが増えます。」とのご意見をいただいた。HPの更新頻度や内容について確認し、より良い情報発信につなげていきたい。ただ、情報発信の仕事のウエイトが大きくなりすぎることを必ずしも良いとは考えていない。今後も児童を育てる業務により力点を入れていく。
- 項目24「人権・同和教育の推進」の保護者評定平均が3.5、児童評定平均が3.7と高い。委員会が、「いじめ0」の活動で、友達と関わり方について呼び掛けたり、友達の優しさを集めて「思いやりの木」を作ったりするなど、学校全体で温かい雰囲気づくりを進めることができている。また、毎月生活アンケートを行ったり、必要に応じてカウンセリングを行ったり、児童や保護者からの相談に乗ったりして、いじめの早期発見、早期解決のために組織的な対応を行っている。こうした活動が、人権意識の高揚につながっていると考える。
- 今年度もWeb回答によるアンケート調査を実施した。今年度の回答率は、53.1%であった。昨年度の39.6%から増加した。保護者の学校教育への関心が高くなっている様子が見られる。さらに回答率を高め、より多くの意見が数値に反映されるようにするために、学校だよりや学年だより、HP等を積極的に活用しながら、保護者等への理解啓発を図っていきたい。
- 保護者アンケートでは、18項目中全項目、児童アンケートでも12項目中全項目で評定平均3を超えている。また、児童アンケートでは、自己評価を含む23項目中全項目で評定平均が3以上となっている。今年度の活動に実感を持っている結果だと考える。
- 項目19「家庭学習」の保護者評定平均が2.9となり、0.1下降している。しかし、児童評定平均は、3.3となり、0.1上昇している。家庭学習の大切さを発信するとともに、児童の頑張りを伝え、保護者と学校が一緒になって児童を育てる意識を高めていきたい。
- 保護者・児童ともに、項目21「学校や家で進んで読書をしている。」の評定平均が低い。しかし、児童評定平均は昨年度から0.2上昇した。これは、図書委員会や図書ボランティアの方による読書イベントを行ったり、みきゃん通帳の活用をしたりするなど読書推進の活動を進めてきている結果だと考える。これからも、保護者に児童を励ましていただきながら、児童の読書活動が充実するようにしていきたい。さらに家庭での活動につながるようにしていきたい。

令和7年度 学校評価 保護者アンケート集計結果（自由記述）

（○…良いと思うこと ●…改善してほしいこと）

保護者自由記述	学校の対応等
【学習や授業に関すること】	
○学力アップに力を入れてくださっている。 ○図書の本を借りたくなる工夫がされている。 ○わからないことを友達によく聞かれるので、頼りにされてうれしそう。友だち同士で教え合うことが出来ているようなのですてきだと思う。 ○授業が楽しいと言って、毎日元気に通っている。	本校の良さを捉えていただいた意見、大変励みになります。これからも、これらの良さを大切にし、引き続き、児童、保護者、地域の方に信頼されるような学校づくりに取り組んでまいります。
●毎日ランドセルが重く片道50分の道のりは大変なので、タブレットを軽くて動作も早いものに変えてほしいです。または教科書やドリルをタブレットにダウンロードして、宿題のために持ち帰らなくて済むようにするなど。	学習用タブレットは、令和8年1月に新しい端末へと入替されました。動きが軽快な端末となっております。1～4年生は最軽量モデルとなっております。教科書等では、宿題に必要なものは必ず持ち帰るが、それ以外は置いて帰るようにしております。
●一部の子たちが怒られて授業が進まないことがあると、子どもが愚痴を言うことがある。皆の問題なら授業中に皆で考えたらよいと思うが、その子たちだけのことなら別の時間に話し合ったり出来ないだろうと思う。 ●特定の子供（宿題をしてない等）の説教で授業が終わるという事を子供から聞きます。その間他の人は何してるのと聞くとボーッとしてると言い、色々と心配にはなります。	いただいた御意見を教職員一同で真摯に受け止め、以下の点を再確認いたしました。 ・個別に指導すべき内容であるか、全体に指導すべき内容であるか、見極める。 ・全体に指導すべき内容であっても、端的に指導し、授業を進める。 ・一人一人の成長のために働き掛けていくことが大切であるが、児童一人一人に心情に寄り添い、指導の意図が伝わる伝え方とする。

【学校行事に関すること】

○人権参観日後の講演がとても良かった。子どもとどう感じたか話し合える良い機会にもなった。保護者の参加が少なく驚いたが、とても良い経験になったため、皆さんが参加できる機会が増えたら良いと思った。

講演会への参加ありがとうございました。今年度は人権参観日で講演会を行いました。学校保健委員会でも6年生児童と全校保護者を対象に講演会を行っております。内容の充実に努めておりますので、多くの方にご参加いただけることを願っております。

●行事のある時に車で来ないよう学校側がお願いしているのに、近くの空き地に車を停めてるのをみて不公平を感じる。

保護者の方には、車以外での来校について、ご協力をいただき感謝しております。これからもルールやマナーを守っていただければと思います。

●参観日や懇談の日には運動場を駐車場として利用できるようにしていただきたい。不可能な場合、理由の開示をお願いできればと思う。

また、運動場の開放については、過去に一旦運動場を開放した時期があったそうです。しかし、車の台数が一気に増え、すべての車が止められない状況となり、許可証を出す対応に変更したものの、早い者勝ちで不公平であるとの苦情があり、学校で対応しきれなくなったとのことです。その結果、PTAと学校が協議して運動場の開放を取りやめました。

●人数が分散される懇談会だけでも、駐車場としてグラウンド解放していただけたらありがたいです。

このような経緯から、車での来校を極力控えていただくことを原則とさせていただきたく存じます。懇談会や参加日等の学校行事では、モラルやマナーを守り、今まで通り自転車・バイク・徒歩・バス等での来校をお願いいたします。なお、特別な事情がある場合には、学級担任に相談いただき、事情に応じて臨時駐車許可証を発行させていただくなどの対応をさせていただきます。ご理解、ご協力をお願いいたします。

●参観日等の行事を車で行かせてほしい。

●参観日や行事は車で来ないようというのわかりますが（すごい人数なので）、懇談は短時間でバラバラと集まるので車OKにしてほしいです。10分のことに遠くから歩いたり公共機関では行けません。なるべく車で来ないでくださいくらいにしてほしい。

●授業参観など、父兄が集まる時、グラウンドに車を停めさせてもらいたい。

令和5年度は、創立150周年記念事業として音楽発表会を特別に行いました。音楽科の授業では、楽器に触れる機会も多くあります。これからも、5年連合音楽会や音楽の授業において、児童が楽器に触れる体験を大切にしていきたいと思います。

●先生の負担軽減として湯山っ子まつりを廃止したことは理解できるが、子どもたちが色々な楽器に触れる機会は極端に減ったのではないかと思います。発表会という形にこだわらなくても良いので、小学生の間に楽器を使う機会は確保してほしい。小学校ならではの体験のひとつだと思う。

第2学期には、9月造形大会、10月運動会、連合音楽会（5年）、市総体（陸上の部）など多くの行事があります。音楽発表会では、パート練習を必要とするため、学級担任の学校事務に充てる空き時間がなくなる形で、授業に加わります。造形月間、運動会の特別時間割に続いて、音楽会特別時間割を組むと児童も落ち着けない状況が続きます。学力保障の面から、落ち着いて教科指導を行い、こつこつと学ぶ時間を確保することも大切です。そうしたことから、学校全体の合唱コンクールを行うことは難しいと考えております。

●学校全体の合唱コンクールを開催してほしいです。

●連合音楽会、観に行きました。校内演奏会があった時に保護者参観を認めていただき良かった。

児童が大舞台に立ち演奏する姿を観ていただくためにも、連合音楽会に足を運んでいただきたいと考えています。

●コロナ禍で始まった一年生、心残りは入学式に参列できなかったことです。乳児を連れて参加できず、留守番したら、入学式の途中でアナウンスが入って車で待っている方がおられたら参加していいと。真面目に最初の通達のルールを守って我慢したことを後悔しました。ルールを途中で直前になって変えたことや、ルールを守らない人に対して配慮することは、ルールを守っている人からしたら、納得できるものではないと思います。もうあのようなこと大規模な災害は起こらないだろうし、今後起こったとしても今回のことを参考にうまく対応できると思いますが、その時にどうか私のような意見があったことを忘れないでほしいです。

貴重なご意見をありがとうございます。学校行事のルール等については、PTAとも相談して設定するとともに、不公平感が起こらないように配慮してまいります。特別な事情がある場合には、ご相談いただき個別に対応してまいります。

●湯山小の立地を生かした最高の景色が味わえる伝統のマラソンコースが、ただロードサイドを走る味気ないコースに変わるのはとても残念。近隣の苦情があるなら働き掛けも必要と考えるし、その旨情報共有して欲しかった。事故のリスク論を重んじたなら、極論だがいつそのこと敷地内を走ればいいのではないかと感じてしまう。地域性を有する行事変更などの意思決定は、数年で異動してしまう教諭陣のみで決定せず、生徒、保護者や地域で暮らす人の意見を聞いて欲しかった。PTAがその意思決定に関与していたのであれば、致し方ないとは思いますが……。大袈裟かもしれないが、地域性を大事にしなければ地域への愛着は薄れてしまう。

ご承知のように、12月8日に以下の内容を保護者文書として配付させていただきました。

令和4年度のみ、開店直後のローソン湯山小学校前店様のコースで実施しました。令和5・6年度は、雨天のため校内実施しました。ローソン様への車の出入りも増えていることから、子どもの安全確保を最優先に考え、今年度よりコースを変更させていただきました。子どもの命が一番ですので、ご理解のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

上記の文書配付にあたっては、PTAにも事前に相談させていただきました。

3年ぶりの実施（悪天候のため令和5・6年度は中止）となった本年度のマラソン大会後、地域の交通安全協会や保護者の方から

「ローソン前の車の出入りを考えると今年度のコースで良かった。」

「沿道で応援しやすかった。」

とのご感想をいただきました。これからも児童の安全を最優先に考えて進めていきたいと思いますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

【生徒指導等に関すること】

○先生が児童の目線に立ってご指導くださっている。
 ○子どもが頑張っていることを先生が認めて声をかけて下さるそうで、それが自信につながっている。
 ○先生方が、学校生活の中で息子の良い所をたくさん見つけてくださっている。
 ○担任の先生がとても熱心に指導してくださっている。
 何か問題を感じたら相談することの大切さを普段の関わりからよく話してくださっている。
 ○担任が相談事に真摯に向き合ってくれた。
 ○先生が子どもの話を聞いてくださっているようで、安心して学校に行かせられる。
 ○手のかかる我が子ですが、しっかり考えてくださり感謝している。
 ○時に対人関係や集団行動が取れない時があるが、子どもの様子をよく見て、その時その時に合った対応をしてくれるところがとても良いと思う。今は学校へ行きたくないという言葉はいっさいなくなった。少しずつでも良くなればいいなと思う。

ありがとうございます。これからも一人一人の児童にしっかりと見つめ、教育活動を進めていきます。

●教員の指導時の口調、言動に不信感を感じる。担任以外の科目の教員の指導の仕方、言動を改善してほしい。
 ●子供に対する教員の言葉遣い(一部)。
 ●先生方は何気ない言葉かもしれないが、体育の授業中、自分だけ呼び捨てにされて嫌な気持ちになったと言っていた。(担任ではない)人によって呼び捨てにする、しないなど、言葉だけでなく普段の先生方大人の姿勢から学ばせてほしい。威圧的な態度の先生もいるようなので、必要な説明やしつけはしないといけませんが、子どものことも尊重して諭して頂きたい。威圧的な態度はいじめにもつながりかねないと思う。
 ●子どもの気持ちを少しだけでも分かって欲しい。

児童に対する対応へのご意見について、教職員で真摯に話し合いました。

一人一人の成長のために働き掛けていくことが大切であるので、児童一人一人の心情に寄り添い、指導の意図が伝わる伝え方とするよう指導いたしました。

毎月学校生活アンケートを行い、それを基に面談を行っています。さらに、児童の話を丁寧に聞き、児童の思いに寄り添えるような面談を行うよう共通理解を図りました。

●あだ名禁止、「さん」付けにしなければならないと指導されたと聞いたが理由が不明です。子どもたちも理解できていないので、学校以外では普通にあだ名で呼び合っている。根本的な解決にならない指導は改善いただきたい。

親愛の情を伝えたり、コミュニケーションを円滑にしたりするあだ名(愛称)もあります。しかし、相手に不快な思いをさせるあだ名もあり、それがいじめにつながる場合があります。言っている本人は親愛のつもりでも相手を傷つけている場合もあつたりします。そこで、相手の気持ちを尊重していないあだ名などは止めるよう指導しています。また、授業中や改まった場面では、丁寧な言葉遣いで名前を呼ぶよう改めて共通理解を図りました。。

【学校安全・保健等に関すること】

●黙食をいつまで続けるか教えてほしい。 ●そろそろグループで給食を食べられるようにしてほしい。 ●給食での指導が今どのようにされてるのが知りたい。低学年でおしゃべりしながら食べると遅くなって残すような状態もよくないし、かといってコロナ真っ只中のように黙食を推してるなら改善してほしい。 ●登下校中のおしゃべり禁止や黙食の徹底にはあまり賛同できません。理屈はわかります。先生方もとてもよくしていただいていると思いますが、コロナ対策として推進した黙食がいまだに続いていることが疑問に思います。	食べる速さ等の発達段階を考慮し、指導者によって差が出ないよう、給食について改めて共通理解を図りました。準備中や放送中は黙って行いますが、食事中はマナーやモラルを守ったおしゃべりはしてもよいと指導しています。グループにすることでは、抵抗を感じる児童がいたり、感染症が流行する時期が長くなってきていたりするため、前を向いた形式としています。 登下校では、1列に並び、安全に登下校することを指導しています。おしゃべりを禁止してはませんが、道一杯に広がったり、列が乱れたりするようなおしゃべりの仕方はしないよう指導しています。
●特別支援学級在籍の者は交流学級などで性教育はしないのでしょうか？湯山中学校で行われたような思春期教室の小学生バージョンみたいなのは無いのでしょうか。家庭内で親子で性教育に悪戦苦闘するのも学びになると思いますが、専門家の先生が指導してくださると子どもたちも聞き受け取りやすいと思います。自分も他人も大切にすることや、知ってる大人からのかかわりでも違和感があれば助けを求めることなど知っておいてほしいことはたくさんあると思います。	本校では、学級活動において年間計画を立て、指導しています。特別支援学級でもプライベートゾーンやプライベートエリアの指導を自立活動の時間に行っております。また、課題になる事象が見られた際には、個別にも行っております。しかし、定着するように繰り返し指導することが大切だと考えるので、これからも指導を続けてまいります。
【登下校に関すること】	
○朝も早くから登下校への付き添いなど、大変な業務だと、1人の社会で働く者として、先生方の働きには本当にありがたく感謝の気持ちでいっぱいです。ご自身の家族や体や気持ちも大切になさってください。	ありがとうございます。教職員の他に、警察官や保護者、地域、見守り隊の方など多くの方が見守ってくださっています。大変有難く思います。
●低学年が下校中、よそのお宅の玄関の飾り石？を川に転がして落としていたり、戻してもずらして私道の邪魔になっていたりとすることが多々ある。 ●1年生の下校の列がかなり乱れている。前と後ろでかなり時間差がある。	下校の仕方等については、翌日の朝の会などで確認をしています。気になることがあるとその都度話をしています。これからも指導を続けていきたいと思っています。何か気になることがございましたら、学級担任にお伝えいただければと思います。

【その他（学校生活全般）】

○児童一人一人を大切にしている。（２）
 ○全体的に良い雰囲気の学校だと思う。
 ○学年の垣根を越えて遊び、友達の輪が広いことはとてもすてきなことだと思う。
 ○友達同士、学年を超えて仲良く公園などで遊んでいる。
 ○学年を超え高学年が下級生を手助けしているのが素晴らしい。
 ○家庭と連携して教育活動に取り組んでくださっており、ありがたい。
 ○ハロウィンやクリスマス等々、独自のイベント企画があり、とても楽しんでいる。
 ○授業はもちろんのこと、先生が子どもたちにしてくださる話や、ゲームが楽しいといつも聞いているので、先生方が子どもたちに寄り添って関わってくださっているのだと、いつも安心している。
 ○本人が学校が好きなことはいいことだと思う。
 ○友だちや先生方と楽しく学校生活を送れている。（２）
 ○ささのこでは丁寧に子どもを見ていただき、保護者に対しても不明なことがあれば尋ねやすい雰囲気をしていて安心して登校できている。また、交流学級の先生の発言も面白いと感じるようで家でも時々話すことがある。

児童が楽しく学校に来ることができるよう、学級担任を中心に児童と一緒に考えながら活動していきたいと思っています。

●学習面だけではなく学校生活の姿をもっと見たいのでホームページに写真をもっとたくさん載せて頂けると楽しさが増えます。
 ●６年になってホームページの活動報告が少なくなった

各学年で１週間に１回は日記を更新していくよう共通理解しておりましたが、学年によっては更新期間が開くことがありました。改めて確実に更新できるよう共通理解を図りました。また、読みやすく伝わりやすい内容になるように努めています。

しかし、写真は個人情報の観点から掲載できない場合がありますため、写真を厳選して使用しています。また、情報発信の仕事のウエイトが大きくなり過ぎることを必ずしも良いとは考えておりません。児童を育てる業務に力点を置いてまいります。

●楽しい雰囲気のクラスになると通いやすいかなと思う。

ご意見のとおり、児童が様々な活動を通して自己実現をするためには、クラスの楽しい雰囲気づくりが必要です。そのために楽しい授業づくりや児童が安心して活躍できる場所づくりに努めてまいります。

●プール奥の砂利の駐車場について。奥から停めるよう注意喚起してほしいです。

１月29日に配付いたしました「湯山こども見守り隊」強化日への参加についての文書でお知らせをさせていただきました。

プール横砂利の駐車場には、プール西側に縦列で３台停めるようロープがはられています。そちらを利用される場合は、奥（北側）から駐車してください。縦列で３台駐車した後は、奥（北側）道路側に１台駐車します。入り口付近に２台駐車してしまうと駐車できる台数が減ってしまいます。奥（北側）からの駐車にご協力よろしくお願いいたします。

●周辺地域だけでなく、学校に通っている側の方を大事にしてほしいです。	学校は、保護者、地域が協力して成り立っています。周辺地域への配慮は大切です。どちらが大事ではなく、両方が大事だと考えています。お互いによりよくなるよう考えていきたいと思います。
---	---

※回答内に P T A に対するご意見がありました。

P T A 本部にお伝えし、学校も一緒に考えていこうと思います。